

介護予防主任運動指導員・介護予防運動指導員 養成講座テキスト改訂について

改訂のポイント

令和6年4月から介護予防主任運動指導員・介護予防運動指導員養成講座のテキストが新テキストになります。今回の改訂の大きなポイントは2つ、1つ目は全科目の内容を見直し、有益な新しい情報を分かり易く入れるよう全面改訂に努めました。2つ目は新たに「老年病特論」の章を追加しました。

「老年病特論」 NEW!!

高齢社会が進み、日本の65歳以上の約5人に1人が介護を受けている現状があります。「老年病特論」の章では、高齢者がかかりやすい病気の特徴や高齢者の身体的特徴として免疫力、回復力、恒常性維持機能の低下など運動指導の現場でよく見かけられる循環器疾患、代謝疾患、整形外科疾患、多剤併用等の疫学、症状、治療法、予後について記しています。参加者の病歴を見て、歳を取ると身体にどんな変化が起こっているのか、高齢者に多い疾患や介護が必要になる疾患には何があってどんな病気で、どの様な治療が行われているか、運動指導を行うときにどのように注意したら良いか、また、こんなときには医師に相談しようと考えられるようになるために、「老年病特論」の章を加えました。

〈東京都健康長寿医療センター〉
循環器内科 副院長 原田和昌
糖尿病・代謝・内分泌内科 副院長 荒木厚
整形・脊椎外科 副院長 時村文秋
〈東京都健康長寿医療センター研究所〉
福祉と生活ケア研究部長 石崎達郎



(※画像はイメージです)

今後のスケジュール

テキスト改訂説明会は令和6年2月頃に開催予定です。介護予防主任運動指導員の方々には、令和6年4月から新テキストで介護予防運動指導員の養成講座を実施して頂きます。また令和6年3月は、4月からの講習に向けた改訂内容の確認期間としていただき、令和6年3月に養成計画がある場合は、令和6年2月又は、4月への変更をお願いいたします。

令和5年度（2023年度）			令和6年度（2024年度）
1月	2月	3月	4月～
旧テキスト使用		改訂内容の 確認期間	新テキスト使用
→			→
	テキスト改訂 説明会		